

事務事業名		歴史研究所教育事業			会計	一般会計				
事業種別		政策			開始	14	終了			
課等名	歴史研究所		係等名							
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり							
	施策	29	ふるさと意識の醸成							
目的	対象(誰・何を)	市民 小・中・高校生			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	・歴史・文化についての関心・理解を深める。				飯田市の人口(人) (H23.10.1推計人口)			103947	
	向上させたい上位施策の成果指標	飯田の自然・歴史・文化を学んでいる市民の数(延べ人数)				小・中・高校生生徒数			12166	
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	受講した市民の数			1400	4516	2310	1500		
	成果指標	出前講座等に参加した小・中・高校生の数(延べ)			200	503	150	250		
	定性目標									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域市民の学びを支援するセンターとして、様々な学びの機会を提供する。</li> <li>・各地区で活発に取り組まれている地域市民による史料調査や地域の学習・研究活動を協働・支援し、「地育力」を高める活動を行う。</li> <li>・市民を対象とした外部講師(大学教授等)による高等教育水準学術講座の定期的な開催や、調査研究活動を基礎にした研究所スタッフの指導により、市民が主体的に自らの歴史を学んでいく環境を提供する。</li> <li>・市民が主体的に歴史を学んでいくゼミナール等を中心に、地域の歴史・文化を発見し、豊かな人材育成を図る。</li> <li>・若い世代がこの地域の歴史を学び、かつより広い視野を持つ機会を提供し、この地域を大切に思う心を培う。</li> </ul>									
事業内容					名称			活動指標		
24年度事業内容	1 飯田アカデミアの開催				1 アカデミア開催数	1 3回				
	2 歴研ゼミナール開催(新規ゼミナール古代史ゼミの開始)				2 歴研ゼミナール開講数	2 130回				
	3 地域史講座開催				3 地域史講座開催数	3 2回				
	4 出前講座等(学校・団体等)の開催、体験学習の受け入れ、高校生以上を対象とした「公開歴史講座」の開催				4 出前講座等開催数	4 68回				
	5 歴研ニュースの発行				5 歴研ニュース発行回数	5 6回				
	6 市民研究員の募集・育成				6 市民研究員の人数	6 4人				
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		1,006	1,581	868	1,475	(そ) 諸収入				
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他		25	70	35	70					
一般財源		981	1,511	833	1,405					
人件費計(千円)②		5,722		3,576						
正規職員所要時間		1,600		1,000						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		6,728	1,581	4,444	1,475					
事業内容・目標達成状況の振り返り	『飯田・上飯田の歴史』の解説と普及に合わせた出前講座を中心に、講座を開催した。高校生以上を対象とした「公開歴史講座」(2回連続講座)を開催し、歴史への関心を高めることができた。ゼミ担当の職員が年度途中で退職したが、受講者による自主的な開催によって継続することができた。									
改革改善の考え方	①問題点	アカデミアは、高等教育水準の学術講座であるため一般的には受入れにくい部分がある								
	②改革提案	講座の内容を当地域に関連するものを中心とし、市民・受講者の関心が向く工夫を要する。アンケートを行い、希望するテーマに沿った講師の選定をする。								